

## たかのす

8月15日

No.510

昭和58年 毎月1日・15日

■編集と発行 鷺巣町役場総務課広報係

■印刷所 K.K.成文社



夜の涼をもとめて

夏祭りに44,000人の人出

7月は低温で雨天つづきと天候不順でしたが、25日の鷺巣祭典には久しぶりに太陽が顔をのぞかせ、気温も27.5度と夏本番の天候に回復。

日中は、子どもみこしや観光協会などの曳き山が町内を練り歩き、真夏の祭典を盛りあげていました。住吉町通りには、露店が200余りたちならび、夜の涼を求めて訪れた家族連れなど、およそ44,000人が繰り出し、お目当ての店を捜しては親におねだりをしていました。

## 人口と世帯数

(住民基本台帳による)

7月31日現在 (前月比)		
総人口	25,281人	(16人増)
(出生	23人	転入 58人)
(死亡	12人	転出 53人)
男	12,331人	(8人増)
女	12,950人	(8人増)
世帯数	7,289世帯	(2世帯増)

## 7月30日の臨時町議会で

# 北健康増進センターを新築

体力やコミュニティーづくりに役立つ



第四回町議会臨時議会が、七月三〇日に行われました。今回は三千四百八十八万九千円の補正予算と、北健康増進センター新築、林道大堤沢線、岩谷線の契約締結議案などを提出。全議案を可決して閉会しました。

### 一般会計 三、四八八万九千円を補正

#### ▼一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ三千四百八十八万九千円を追加し、予算の総額が五十二億九千百十六万二千円となりました。

歳入は、災害復旧費国庫補助金七百四十万円、農林水産業費県補助金八百四万七千円、繰越金千百三十四万二千円、町債八

百十万元となっています。

歳出で主なものは、向黒沢県營圃事業地形図作成委託料など百二十六万円、李岱簡易給水施設工事一千四百八十三万四千円、北健康増進センター建設用地今

**▼町税条例の一部改正**  
金融機関が第二土曜日に週休二日制を実施するため、条例の一部を改正するものである。

八月一日から給水開始した摩当簡易水道の給水区域を追加するものです。

### 林道大堤沢線・岩谷線の契約締結も議決

#### ▼北健康増進センター

地域の健康を守るため、体力づくりやコミュニティーづくりに役立たせることから、綴子字糠

沢上谷地三〇一地内の敷地千九百四十一平方メートルに、健康増進センターを建設するものです。

請負額は七千百九十万円。請負者は石川建設株式会社（取締役社長・石川徳治）で、工事期限はことしの一二月二十五日までです。

#### ▼林構林道開設工事(大堤沢線)

綴子字大堤沢地内には、針葉樹七十七ヘクタール、広葉樹七十二ヘクタール、合計百四十九ヘクタールの森林資源がありますが、林道が整備されないところから、撫育管理に難儀しているのが実情でしたが、多くの受益者の要望に応えて、林業構造改善事業で林道大堤沢線を整備することになったもので

年度償還分七十五万四千円。都市公園施設災害復旧費では、土留工安定計算委託料百三十五万円、中央公園園路災害復旧工事一千五百十万元となっています。

### 決定した条例改正

**▼普通林道岩谷線**  
組（代表・堀井三治郎）、工事期限はことしの一二月二〇日となっています。  
事業の負担内訳は、国が五〇%、県が二〇%、町が二〇%、受益者が一〇%です。

### 献血にご協力ねがいます

事故や手術などで、夏は血液が不足しがちですので、献血にご協力ねがいます。

- ▼営林署貯木場 8月22日 11.30~12.00
- ▼鷹巣病院 // 13.00~13.40
- ▼青山荘 // 13.50~14.30
- ▼秋田相銀前 // 15.00~16.50

同林道は幅員四メートル、総延長一千九百八十四メートルです。請負額三

## あなたはどの年金？



成人、おめでとうございます。  
あなたは、国内に住んでいます。  
二十歳以上の人にはすべて、公的  
年金制度のいずれかに加入する  
ことになっているのをご存じですか？。

会社や役所、学校あるいは法  
人に勤める給与所得者＝サラリ  
ーマンは、厚生年金や共済年金、  
船員保険制度に加入します。

國民年金は、これらの年金制度に加入しないすべての人を対象としています。

農林漁業、自営業はもとより自由業などの給与所得者でない人、さらにはサラリーマンであつても従業員四人以下の会社を働くん、そして無職の人も、二十歳から五十九歳までは国民年金に加入しなければなりません。年金係では、"はたち"になつた方に、往復ハガキ(誕生日)でいざれの年金に加入しているか調査をしていますが、もし転入や会社をやめたりで、現在自分が何の年金にも加入していない"という方は、年金係で入手手続きをしてください。

年金は、老後のためだけでなく、途中の事故(障害)などに

そうです「はたち」になつたら年金加入です

国民年金



国民年金は、これらの年金制度に加入しないすべての人を対

備えるためにも、あなたにとって大切な制度なのです。

**17日(日)** 地元剣道連盟の努力が穏り、全県実業団剣道大

建設期成同盟会の役員・総会が秋田市で開かれる。東北縦

えつ、もう年金の話？：

年金加入です

■ 16日(土) T・メーラご夫妻をお迎えし、秋田フィンランード協会の総会を当町で開く。三ヶ年にわたるフィンランド友好訪問、大野台に智慧をしぱり何等かの足場を。

幹部団員およそ三百人が参加  
ひととおりの大会決議を行つたが、形式化した嫌いあり、  
今後は訓練大会を含めた大会が期待される。

八月は、福祉年金の受給者が年金証書を役場に提出する月です。八月支給分（八月十一日以降）を郵便局で受け取つたら、すぐ役場で年金係に届けましょう。

国民年金保険料は現在毎年納付になつておりますが、一ヵ年分をまとめて前納されますと割引きされる制度があります。農家の方は秋の米代金から、またサラリーマンの奥さんは、ボーナスで一括前納制度を利用されますとお得です。利用方法は、係に申出するだけで簡単にできます。

かけ金は有利な  
割引き前納で

9田ノニリヰ可ニ丁身童

卷之三

22日(金)東京で道路整備協議会開催。道路特定財源(ガソリン税重量税)の一般財源化阻止等々道路予算確保の決議と陳情を行う。

31日(日)早朝西小学校で行われた消防総合訓練大会に出席。降雨が激しく屋内で行う。午前九時から全日本大学選抜相撲秋田大会が開かれる。当町は子供会相撲の盛んな土地柄。小学生の観戦殆んどなく一考を要する。

「共同生活をとおして豊かな個性と想像力を身につけさせよう」ということから、子ども会キャンプ村を七月二六日から二八日までの三日間、中央公園で開設しました。

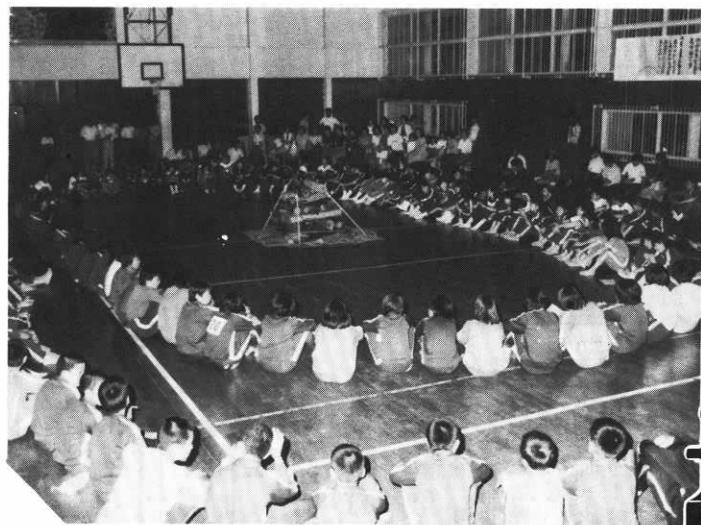
同キャンプ村は、毎年夏休みに開いているもので、ことで二十回目。子ども会のリーダー養成を兼ねており、全町の子ども会から約百六十人が参加しました。

期間中は、雨に見舞われましたが、初日の二六日は中央小学校に、二七日は中の島にテント設営して宿泊。鞍山風穴の移動自然観察や、炊事実習などで貴重な体験を積むことができます。ファイヤーは相にくの天候で

▼と  
こ  
ろ  
鷹  
巣  
競  
技  
場

▼と  
き  
八月二一日(日)午前九時:開会式

## 八月二一日(日)の 町民体育祭に参加しよう



▲雨天のため中央小体育館で『別れのつどい』

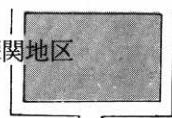


▶朝食は世話を人の炊事で  
空腹を満たしていました

### あさひ団地、宅地分譲中

住宅生協では、多くの方々に宅地を分譲しようと、昭和56年から受け付けておりますが、今年度は30区画(すでに10世帯入居)を分譲することになりました。ご入用の方は早めに申込みください。

場 所 坊沢字深閑地区



至 坊 沢 深閑児童館  クラウン精機   
 国道7号線 縦子

**坪数と価格** 340万1千円(70.12坪)~546万円  
(116.18坪)

**そ の 他** 水道、電気、L P ガス配管完備  
**申 込 み** 住宅生協(秋田県勤労者住宅生活協同組合)  
秋田市中通6丁目7番4号(労福ビル4F) ☎0188-33-8721

### 町営墓地公園の分譲(永代使用)

市街地を一望し、自然の景観に恵まれた鉢巻山に、昭和53年に町営墓地を造成しました。

同公園は、参道の舗装、駐車場、休憩所を整備しており、近い将来国道105号バイパスの開通による交通の便はさらによくなります。

希望者は早めに申し込みください。

◆規制墓地 5m<sup>2</sup> (2m × 2.5m) 95,000円

◆自由墓地 6.25m<sup>2</sup> (2.5m × 2.5m) 125,000円

◆管理手数料 年間 500円

◆申込み先 役場保険衛生課衛生係へ…印鑑と  
住民票(抄本)をご持参ねがいます。

# 共同生活で



## 犯罪のない町づくり目指し 防犯指導隊を発足

町では“住み良い犯罪のない明るい町づくり”を目指し、こどしから防犯指導隊を発足させました。

同指導隊は隊長・青山末吉氏以下二十三人が委嘱され、防犯広報活動▽防犯診断活動▽防犯パトロール活動▽雑踏警戒活動▽青少年の非行防止活動などを目的に日常活動を行うことになります。

これまで、昭和三〇年八月に結成された、防犯組合がその役割りを果してきましたが、近

年は青少年非行防止など防犯活動も多岐にわたっておりま

す。このような社会情勢の変化から、町防犯組合の中核的実動隊として、住民による自主防犯活動の推進母体として、防犯指導隊が発足されたものです。

隊員は次の方がたです。

▽隊長＝青山末吉（坊沢）▽副

田良美（坊沢）、長崎功（新田中）、斎藤一志（下町）、出川義之（糠沢）、松岡定雄（摩当）、花園町）、河田茂一郎（元町）、佐藤忠治（舟見町）、伊藤静夫（松葉町）、畠山東（藤株）、白川文雄（高村岱）、長崎宇一郎（七日市）、木村晃一（七日市）

## おしゃらせ

### 鷹阿職訓協会で 受講者を募集

### スペシャルオリエンピック大会

職業訓練法人鷹巣阿仁職業訓練協会では、電気、ガス溶接技能、木造建築物の組立作業主任者技能、農業機械整備技能などの講習を行なっています。

実施時期は九月下旬から二月頃まで各コースによって、三日から六日間位の訓練日数で受講できます。

▽訓練場所＝鷹巣共同高等職業訓練校（中央公民館内）又は県立鷹巣職業訓練校（綴子）

▽申し込み＝鷹巣阿仁職業訓練

▽申込み先＝北秋田福祉事務所（二一二七五）へ  
※くわしいことも同事務所へお問い合わせください。

協会（二二一三八七二）へ

スペシャルオリ

ンピック県大会

▼相談方法＝医師や特殊教育センター所員が保護者と話したり、子供の観察や診察を行なことがあります。

▼問い合わせ＝鷹巣町教育委員会へ（②一一一内線二六一）

▼対象＝就学前（四～五歳）の子供の発達で悩みの保護者と子供さん。

子供が健やかに生まれ育つことは、親としてだれもが願っていることですですが、いろいろな原因で心身に障害をもつて生まれたり、成長していく過程で心身に障害をもつことがあります。このような子供をもつた両親の心配をできるかぎりなくし、子供に適切な教育が受けられるよう、みなさんのご相談に応じます。お気軽に問い合わせください。

## 就学相談所を開設します

隊長＝成田金右エ門（七日市）、

武藤武夫（松葉町）▽班長＝佐藤忠光（舟場）、松尾猛（太田）

高橋尚志（綴子上町）、熊谷憲久（前山）▽隊員＝簗内忠美（今泉）、簗内峯英（今泉）、寺

田良美（坊沢）、長崎功（新田中）、斎藤一志（下町）、出川

義之（糠沢）、松岡定雄（摩当）、花園町）、河田茂一郎（元町）、佐藤忠治（舟見町）、伊藤静夫（松葉町）、畠山東（藤株）、白川文雄（高村岱）、長崎宇一郎（七日市）、木村晃一（七日市）

このたびの山陰豪雨で島根、山口両県が大きな被害を受けました。日本赤十字社では両県被災者救援のため、義援金を受付けております。

### 鷹巣小学校の新校舎を一般公開

鷹巣小学校では、二学期から新校舎に移転することになりましたが、八月一八日午前九時から午後四時まで一般の方々に公開することになりました。多数ご来覧ねがいます。

### 山陰豪雨被災者義援金を受付け

このたびの山陰豪雨で島根、山口両県が大きな被害を受けました。日本赤十字社では両県被災者救援のため、義援金を受付けております。

受け取っております。

▼受付期間　八月二四日まで

▼受付先　鷹巣町役場福祉係内　日赤鷹巣分区



三年目を迎えた青少年育成鷹巣町民会議は、このほど昭和五八年度総会を開き、会務報告決算を承認し、新年度の事業、予算について審議しました。

全町民が手をつけた、心を合せて、青少年の健全育成を願って結成された町民会議（会長中島喜代）は、現在四九二人の会員と、十三団体の支援を得て着実にその成果をあげています。良いことをすんで、堂々と実行できる若い芽の醸成に、期待が寄せられています。

昨年は、健全育成の基盤となる「地区推進委員会」を各地区

## 青少年育成町民会議で 善行者を表彰

に結成し、住民と密着した育成活動を心がけています。

更に、町内高校生を対象として、文化を通した高校生の集い「若鷹祭」を企画し、明るく清らかな高校生の交流のあり方を考える関係者の注目をあつめました。

こどしは、善行賞表彰規定を設け、それぞれの地区から推薦された善行者（青少年）、功労者（大人・団体）を表彰し、

表彰された方々は次の通りです。  
△ 困り事相談事業の実施  
△ 会員の拡大  
△ 善行賞制度の継続  
△ 二回若鷹祭の実施  
△ 会報の発行  
△ 花いっぱい運動などと会の充実を行なっています。

表彰された方々は次の通り

【善行賞】 △ 桜庭力、洋（沢口舟場） △ 藤島尚美（綴子下町）

【功労賞】 △ 佐藤美子（三の渡） △ 津谷俊浩、和浩（坊沢）

【功労賞】 △ 河田キサ（住吉町） △ 七日市青年会、綴子下町子供会、一番星子供会、太田地区連合子供会

## 郷土史年表

- ① 芽
- ② 肥料の分配施肥
- ③ 水

59インターハイに向けて、実施している花いっぱい運動（主管・中央公民館）は、子供会、婦人会、老人クラブなどの協力で、六月一二日に植付したサルビア、マリーゴールドは、いま盛りと咲いています。

一月に予定されている「花いっぱい運動花づくり表彰式」に向けて、第一回目の巡回審査（審査委員長 中村幸雄）を行いました。

の管理などを忠実に守っているグループは、花付き、彩色などがすぐれており、中には、植えっぱなしと思われるグループもあり、来年の本番に向けて、より一層の協力体制と、管理指導が望まれています。

花を愛し、育てる心を培いましょう。

## すくすく育つサルビアなど ／花いっぱい運動／



西暦年号	事項
一九五六 昭和三一	○八月三一日 坊沢小学校屋外運動場第一次拡張完了
一九五七 昭和三二	○九月三〇日 綴子村、七日市村の二カ村鷹巣町に合併す
一九五七 昭和三二	○十月二九日 坊沢で部落電話架設
一九五七 昭和三二	○鷹巣小学校に教科書セントーができる
一九五七 昭和三二	○各会社発行の教科書が閲覧に供さる
一九五七 昭和三二	○脇神部落が新生活運動のモデルとして県より指定される
一九五七 昭和三二	○六月二九日 緑ヶ丘小学校で鷹巣阿仁地区国語教育研究会を開く
一九五七 昭和三二	○日本、国連に加盟する
一九五七 昭和三二	○五月一日 八郎潟干拓事務所発足す
一九五七 昭和三二	○六月、摩当東万台地の開田作業実施
一九五七 昭和三二	○七月一〇日 岸内閣の労働大臣に石田博英、建設大臣に根本童太郎が任せらる
一九五七 昭和三二	○八月一二日 秋田県庁、火災により六、〇〇〇平方メートル焼失
一九五七 昭和三二	○八月三〇日 坊沢小学校八〇周年記念式典、記念事業として校歌制定す（九島与治郎作詩、後藤惣一郎作曲）
一九五七 昭和三二	○八月 鷹巣中学校野球部、全県少年野球で初優勝
一九五七 昭和三二	○九月一二日 鷹巣気象通報所創立
一九五七 昭和三二	○九月二二日 綴子公民館（総工費七百万）を新築し、独立館として専任職員を配置す
一九五七 昭和三二	○十月二八日 沢口小学校、塑像除幕

# 生活を見つめ 考え作る

## 発明工夫教室



中央公民館主催の発明工夫教室は第三回を迎えました。

日ごろ、勉強と遊びに夢中の子供達に、せめて長期の休みだけでも、身辺の生活に目を向させ、「どうしたらもっと便利になるだろうか」「これは何かに利用できないか」と、家族で話し合ったり、ものを作ったりすることをすすめるのが目的です。

### 作業の題は 自由発想が主です

「生活を見つめ、何かをつく

日で、午前九時一一時が西小東小、中央小、午後一時一三時南小、竜森小、綴子小、鷹巣小になっています。

初回に参加できなかつた方も、希望の方は参加できます。

このたびは、それぞれ講師の先生のアドバイスを受け、作図したりしておりますので、十八日までには家で工作され、作品となつてることになつています。材料や用具のことを各家庭で心配し、助言もしてやるようにと望んでいます。

△ デュースなどの空カンを利くまで自由発想です。わが家の生活を見つめ、自分の考えを形に現わし、工作することです。

△ ガラスの廃品保管の入れもの

△ 玄関のはきものを揃えるもの、となっています。

## ふるさと 人物伝

(52)

長崎源之助  
ながさき げんのすけ

(一八九二一一九七五)

昭和五一年五月、鷹巣西小

学校の口座に百万円の大金が

振り込まれ、「これは私のこ

づかいの一部です。母校のた

めに役立ててください」との

匿名の手紙が届いた。学校で

銀行に問い合わせて調べた

ところ、湯沢市に本社のある

秋田木工社長 長崎源之助氏

であることがわかつた。

学校では氏の志に感謝し、

これを基金に校地に木を植え

巨木の抜根を配置し、芝生を

植え、更に募金して五三年に

は、創立百周年と全日本健康

優良校受賞を記念した少年と

少女の像を建立した。

長崎源之助の経営する秋田

木工は、椅子やテーブルを中

心とした曲げ木家具の国内を

代表するメーカーである。生

活用式の近代化につれて椅子

の需要が多くなり特に曲げ木

椅子はその王様といわれてい

る。その伝統のスタイルは北

欧から生まれたが、今では日

本から盛んに輸出されている。

昭和五七年度は従業員二八二

人、売上高一八億円にまで育

てあげた。

大正一〇年、農商務省、海

外実習生として渡米、二年九

ヵ月間、家具を研究し、その

後ヨーロッパに渡り、一四年

帰国、工場主任、支配人を経

て、昭和二年、社長就任、

昭和四年会長となる。彼の

生涯は徹底した研究と業務に

ささげた一生であった。社会

奉仕にもつとめ功績を残し、

昭和五四、八七歳で没す。

(資料 戸島弘文氏、二男

長崎主作氏談、「秋田さきがけ」の紹介記事)

文責 中央公民館長 長崎久

### 初回参加一七七人 次回は八月一八日

各小学校ごとの会場で二回開かれ初回は、八月一日、南小一一人参加、八月三日、西小八、東小二八、竜森小一二、綴子小四

※ 一八日の各会場の講師は  
△ 南小、長崎久雄 □ 竜小、長岐純一 □ 東小、長谷川正一  
△ 西小、斎藤睦雄 □ 綴子小五代儀日出男、荒川園己 □ 鷹巣小巣小、辻侑次郎、平田謙一  
△ 中央小、伊藤克男、佐藤三七となっています。

このたびの教室は、夏休み中各小学校ごとの会場で二回開かれ初回は、八月一日、南小一一人参加、八月三日、西小八、東小二八、竜森小一二、綴子小四

△ 南小、長崎久雄 □ 竜小、長岐純一 □ 東小、長谷川正一  
△ 西小、斎藤睦雄 □ 綴子小五代儀日出男、荒川園己 □ 鷹巣小巣小、辻侑次郎、平田謙一  
△ 中央小、伊藤克男、佐藤三七となっています。



## 明るい家庭と社会で非行防止

最近は、青少年の非行が激増し、低年齢化していることから、7月1日から「青少年を非行から守る全国強調月間」が実施されました。鷹巣地区少年保護育成委員会などの団体は、非行防止を訴えて、7月21日に町内をパレード。当日は雨のなかを鷹巣小学校のトランペット鼓笛隊を先頭に街行く人に明るい家庭と社会を築くよう呼びかけていました。

夏の風物詩「全日本大学選抜相撲秋田大会」は、ことして14回目。7月31日午前9時から鷹巣体育館特設

土俵で行われ、東日本、西日本の予選を勝ちぬいた12校84人が参加しました。当日は相にくの雨天にもかかわらず2千人の観衆が詰めかけ、巨漢どおしの激突に盛んな拍手を送っていました。結果は団体で日本大学が、個人で総田清隆選手（明大）が優勝しました。

## 巨漢の激突に盛んな拍手



## これで夏の水不足が解消

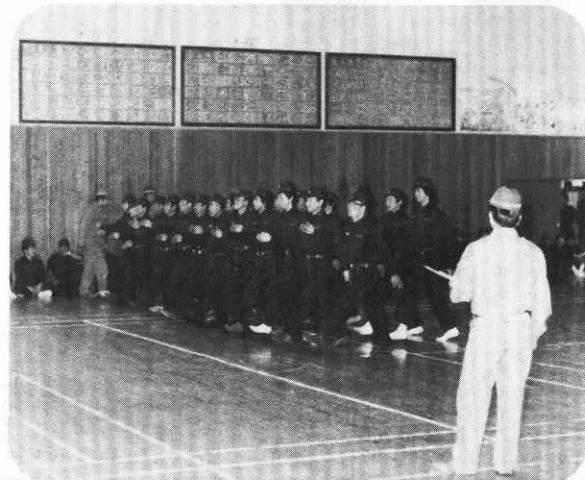
摩当地区簡易水道の竣工式が、7月30日に開催され、式典に先だって浄水場で通水式が行われました。

出川町長がスイッチを押して108戸、約500人に給水開始されました。同地区は高台にあることから、これまで飲料水の確保が困難でしたが、1億3,400万円をかけて2ヵ年事業で完成了したことから、「夏の水不足も解消できた」と喜ばれていました。



町消防訓練大会は雨天のため西小学校体育館に会場を変更して7月31日に行われました。館内には町内の団員300人余りが参加。規律訓練、小型動力ポンプ操作で日頃の訓練を競い合いました。当町で初めて発足された緑ヶ丘婦人消防協力隊も熱心に見学。結果は、規律で①第四分団（綴子）②第二分団（七座）。ポンプ操作では①第八分団（中屋敷）②第十分団（七日市大畠）

## 消防訓練の成果を競う



# の広場

\*\*\*\*\*



東保育園  
こさかしゅうたろうくん(5歳)



子供は専門学校に入っている  
息子と高一の娘の二人である。  
娘の小遣いは高校に入学した  
ころ、必要なときにその都度(一  
四百円~五百円)与えていたが、  
ある日、妻と娘が色々話をし  
ていた。「月に一度にしよう」  
「そしたらどれくらいにしたら



当 松岡福太郎(44)

きめられた額で

今回のテーマ『小遣いの額と使い方』

## 対談 親の意見・子供の意見



ホオノキ  
モクレン科

山地に生える落葉高木、名前は、葉が広いので食物をつつむ苞(ほお)の意、花は径15cm位の帶黃白色で野生の花では日本最大、ほお炭は、昔あかすりやなべの焦げ落としに用いた。

(南小学校 畠山 益穂先生)

よいか』二人で四千円とか五千円とか話し合って、それでは六月から四千円にしようということで決った。娘は汽車とバスで通学しているので、それとちがつた色々な出費があるものと思い小遣いの使いみちをきいてみたら、たべもの、マンガ本、便箋参考書にも使っているところでした。「それでまことにあつてゐるのか」と聞くと、「どうにかまにあつていいが、もしできればもう千円ほしいなあー」本音をだしていだ。子供たちに色々な与え方があります

昭和一二年一月専修学校中退して裁判所に勤め始めたころ先輩が書記試験または、普通文官試験の受験勉強のため図書館通いをしたものである。仕事に慣れたら暇を見て勉強するよう、また「糀迦内奥村老人は大風呂敷包一杯を背負つて図書館通いをしている」という噂を聞き、図書館利用の方法を知った。

当時の閲覧は、見せてやる体制で、窓口の小窓から申請カードを提出し、ややしばらくなつてから、本を手渡しされていた。窓口の小窓から申請カードを提出し、ややしばらくなつてから、本を手渡しされていた。

本にもよるのだろうけれども「法学通論」だったこともありこれまで見る人もなかつたのか、職員の方が不思議そうな顔で渡してくれたのが記憶に残つてゐる。

昨年から自由業に転じ仕事を暇なので、この町の生まれではないけれども、図書館を利用させていただいています。



肩の凝らない時代小説特に文字の大きい本(老眼鏡の厄介になつてゐるので)を、二日に一回は図書館に通つてお借りしているところですが、なかには、忘れて再読したことも何度かあり一人苦笑している。

折角読み続け次を借りようと思つても、書架にないときがあり、私ばかりでなく同好の士ありと心強く思う反面、借りてそのままお持ちになつてゐるのはないでしようか。どうか定められた日に返されるよう、この機会を借りてお願ひします。

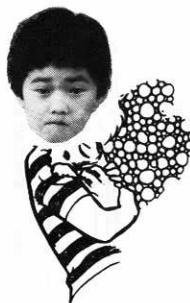
## 二日に一回は図書館に通う

東横町・高橋房治(60)

わたしの自慢こ



東保育園  
はたけやまやすこちゃん(5歳)



# みんな

\*\*\*\*\*

のことで、話し合いをしながら  
「きめられた額で」いくのが、  
その中で自分なりに楽しみなが  
ら使っていくことと、計画制が  
でてくるものだと思います。

親もこんな  
パターンでは！



鷹巣農林高 3年 貞好  
沢田

小遣いは全て自分で貯っている  
という人はいるだろうか。やは  
り、両親からもらっている人  
が多いと思う。  
しかし私は、その小遣いが学  
費の残りであるため、それほど  
の額とは言えない。  
他の人はどれほどの金額をも

ージしており、次の企画について、みなさんから原稿、写真の協力をいただきたいので、自薦、他薦くださるよう願います。

▼対談、親の意見の意見（年齢を問わず推薦願います）▼ふるさとのみなさんへ（県外在住の方）▼わたしの自慢（どんなことでも結構です）▼たかのすの昔（なつかしい写真を提供してください）

らっているのか。私とほぼ大同  
小異という人もいると思うが、  
小遣いは大抵、ショッピング、  
食物・文房具などに使う人が多  
いと思う。

日のうちで全部使ってしまう人  
はないだろう。  
しかし、私にしてみたら、小  
遣いはその時だけのもので、臨  
時収入・報酬がなければ、財布  
の中はカラッボ。親には、無駄  
遣いはするなど事あるごとに言  
われる始末だが、今の世代はそ  
ういうものだと思う。

私だけに限らず、私のような  
年代の子をもつている親も結構  
こんなパターンで生活している  
のではないようか。  
だが、目的をもたない小遣い  
にしろ、ある程度おさえた額で  
使っていくべきだと思う。

多くの町民に親しまれる広報  
にしようと、みなさんの理解と  
協力をえて、紙面を少しづつ変  
えてきております。

ことしの四月一日号から印刷  
の色を紺に。五月一日号から活  
字を十二級正体（これまでには十  
二級平I）にし、一段は三十八  
行（四十行）、一行は十四字（  
十五字）で、ひとまわり大きく  
見やすくしました。

また「みんなの広場」は増べ

合併直後の昭和32、33年の鷹巣駅前風景です。町の案内絵図が、駅に向って右側に立てられていました。その右隣りが警察の派出所です。現在は駐車場に整備されたり、鷹巣運送の事務所が建てられています。

(写真は 役場広報係で保存)



たかのすの昔

